

■佐賀市地域コミュニティづくりの取組み

◎佐賀市地域コミュニティ活性化検討委員会

【設置期間】 平成 22 年 8 月～平成 23 年 3 月。 平成 25 年 5 月～ 11 月佐賀市へ提言。

【委員】 学識経験者 2 名、各種団体代表者 13 名(平成 23 年度～ +4 名)

◎モデル校区での取り組み状況〔平成 23 年度～25 年度〕

・平成 23 年度から 25 年度までをモデル期間と位置付け、

平成 25 年度にモデル校区での取り組みを検証し、今後の方針を決定。

(参考) モデル校区選定までの流れ(手上げ方式)

11 月：概ね小学校校区単位での緩やかなネットワークが必要という「検討委員会」での議論結果

⇒12 月：自治会協議会にてモデル校区募集

⇒12 月～2 月：モデル事業に関心のある校区にて説明会を開催

⇒3 月：希望申込みのあった校区について、自治会協議会で選定協議を行い承認を受ける。

・校区での実践(平成 27 年 2 月 1 日現在)

22 校区で実践のうち 16 校区で「まちづくり協議会」設立済

(参考) 校区自治会数：32、小学校校区数 35

・校区での進め方(例)

【地 域】

(1) まちづくり準備委員会の設置

各種団体や地域で活動を行っている方々を中心に今後の進め方を協議。

(2) まちづくり座談会(全体会)の開催

多くの住民の意見を拾い上げるために、ワークショップ形式で開催

(3)校区の夢プランの作成

座談会で出された意見を取りまとめて校区のまちづくり計画を作成。

(4)まちづくり協議会の設立。

夢プラン実現に向けた組織を作り、活動開始。

【行政支援】

(1) 財政面の支援

協議会設立までは財政負担 設立後は補助金

(2) 人材面の支援

設立までは 2 名担当 設立後は 1 名担当
協議の場にファシリテーター配置

(3) 校区在住職員の参加

一人二役運動として、モデル校区在住職員の自主的な参加を推進。



制度見直し

校区在住職員連絡員制度

◎モデル校区の声

*協議会を立ち上げた成果

1. 校区内で団体間の連携協力体制が取れるようになった。
2. 各部会を部会長、副部会長が引っ張っていくことで、役割分担ができるようになった。
3. これまで取り組めなかった活動に皆で取り組むことができるようになった。

*協議会を運営する上での課題

1. 協議会に対する住民の意識がまだ低く広がりには欠けている。
2. 活動費や事務局体制、役員のなり手など運営面が不十分である。
3. 会議の回数が増え、既存の活動の整理が必要となっている。

◎提言内容及び今後の方向性

提言内容

全校区で地域コミュニティの取り組みを進めるべき
(一定の移行期間を設ける)



市としての方針

全校区で地域コミュニティの取り組みを進める(3～5年の移行期間)
⇒モデル事業同様に応募方式を原則とする。

【組織体制】

(1)協議会の要件

- ・住民誰もが参加できること
- ・役員を民主的に選出すること
- ・事務局は住民が主体になること
- ・役員手当は住民の理解を得ること
- ・「まちづくり計画」を策定すること
- ・部会制度を導入し、協議による意思決定を行うこと

(2)活動拠点

公民館活動と連携する必要があるため、校区公民館を拠点とすべき

(3)活動財源

行政の補助金に限らず、自主財源の確保に努めること

【行政支援】

(1)運営支援(人的支援)

協議会が立ち上がる時点では、公民館を含めた行政による支援が必要不可欠。(経過措置)

(2)財政支援

地域が主体的・効率的に運営が出来るように、補助金の一本化を行うこと

(留意点)

- ・現在の補助総額を確保
- ・統一的な算定基準
- ・活動に対する最低基準を確保

(3)市職員の関わり

- ・地域行事への積極的な参加
- ・校区在住職員連絡員制度の検証と参加促進



＊先進地視察のまとめ

視察団体名	金立まちづくり協議会	川上校区まちづくり協議会
人口 (H26.12 末)	4,750 人	5,906 人
世帯数 (H26.12 末)	2,049 世帯	2,057 世帯
経緯	平成 2 年 1 月 金立町振興対策協議会設立 【平成 23 年度モデル校区指定】 平成 23 年 5 月 4 校区合同視察(日向市) 平成 23 年 6 月 企画会議 ①～⑦ ～平成 24 年 1 月 全体会議 ①～④ 平成 24 年 1 月～2 月 協議会発足に向けた全体会 ①～② 平成 24 年 3 月 金立まちづくり協議会発足	平成 22 年 11 月 川上コミュニティセンター開館 平成 23 年 5 月～ 川上校区活性化座談会(5 回) 平成 24 年 3 月 平成 24 年 1 月～3 月 住民アンケート 【平成 24 年度モデル校区指定】 平成 24 年 4 月～8 月 まちづくり準備委員会(5 回) 平成 24 年 5 月 4 校区合同視察 (福岡県大池校区、宇部市) 平成 24 年 5 月・7 月 まちづくり座談会 平成 24 年 9 月 川上校区まちづくり協議会発足
組織体制	【役員会】 〃 【事務局】 3 名 ・会長 1 名 ・副会長 2 名 ・事務局長 1 名 ・会計 1 名 ・部会長 5 名 ・副部会長 5 名 ・監事 2 名 【部会】 ・地域活性化部会 (会長・副会長、構成団体 11) ・防犯・防災部会 (会長・副会長、構成団体 8) ・子ども育成部会 (会長・副会長、構成団体 15) ・福祉部会 (会長・副会長、構成団体 10) ・自然環境部会 (会長・副会長、構成団体 4)	【役員会】 〃 【事務局】 1 名 ・会長 1 名 ・副会長 2 名 ・部会長 5 名 ・副部会長 10 名 ・事務局長兼会計 1 名 ・監事 2 名 ・顧問 2 名 【部会】 ・子育てに優しいまちづくり部会 (会長・副会長 2、構成団体 13) ・住み良い長寿社会づくり部会 (会長・副会長 2、構成団体 9) ・安全で快適なまちづくり部会 (会長・副会長 2、構成団体 14) ・川上の良さを活かしたまちおこし部会 (会長・副会長 2、構成団体 8) ・農業の良さを活かしたまちおこし部会 (会長・副会長 2、構成団体 8)
スローガン ・目標	みんなが主役の明るいまち金立	できるだけ高度な地域コミュニティの形成
年会費	1 世帯 560 円	1 世帯 100 円